

## 石川県立音楽堂楽友会 活動報告

石川県立音楽堂楽友会  
事務局

石川県立音楽堂は、邦楽・洋楽関係者はじめ多くの県民が期待を寄せる中、平成13年9月に開館し、この9月で開館10周年を迎えます。この記念すべき年に金沢でJOF C総会が開催されることは、県立音楽堂を支援する楽友会としても大変嬉しく思っています。

楽友会は、音楽堂が開館して一年後の平成14年9月に創設され、これまでオーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)の活動をはじめ、音楽堂の各種企画に対し邦・洋楽の垣根を越えて多面的な支援を行ってきました。ここに昨年度の活動の一端をご紹介します。

### 1. 楽友会の組織(3P、ご参照)

楽友会は、代表幹事のもと7グループ、及び事務局で組織され、楽友会の活動内容・方針等については、一回/月に行われる幹事会にて討議されます。討議結果等については音楽堂を運営する「石川県音楽文化振興事業団」とも情報を共有し、連携を密にして活動を行っています。

### 2. 各グループの活動報告

昨年7月～本年6月まで1年間における各グループの活動内容は以下の通りです。

#### (1) 普及支援グループ

OEK楽団員による自主公演やOEKメンバーの個人演奏会などに対し、チケット販売協力、会場支援活動を実施(計6回)

#### (2) 業務支援グループ

音楽文化振興事業団から毎月25日に発行される「ボランティアスケジュール表」に基づき、公演のチラシ等の発送、コンサート会場等をサポート(計48回、約10名/回)

#### (3) 邦楽支援グループ

音楽文化振興事業団から依頼される「年間スケジュール表」に基づき、邦楽ホール、楽屋等のサポート(計11回、2～5名/回)

#### (4) 資料室グループ

休館日を除く毎日「13:00～18:00」の間、音楽堂の資料室にて、利用者の受付、音源（CD資料の試聴提供）と資料（音楽関係の図書、楽譜など）の整理、そのほか音楽堂より依頼された業務を実施。

#### (5) ロビーコンサートグループ

より多くの皆様に音楽堂に足を運んで頂くことで、OEKや邦楽ファン層の拡大につなげるため、楽しいアイデアいっぱいのロビーコンサートを企画・開催（無料）。また、この催しにより音楽堂とJR金沢駅界隈の賑わいの創出に寄与しています。

（年間、約5回の頻度で開催。観客数は200～300名/一回）

#### (6) OEKフレンズグループ

H22年度までの「企画・資料室グループ」を、本年度から「OEKフレンズG」と「資料室G」に分割・変更。「OEKフレンズG」は、OEKファンのさらなる拡大を狙いに、会員相互の交流・懇親及び楽団員との交流促進、OEK海外コンサート・鑑賞ツアーの企画、さらに各地のOEKファンや音楽支援諸団体との交流を強化することとしたものです。

（尚、H22年度は、計9回のプレコンサート&最終リハーサル見学会等を企画・開催）

#### (7) 会報「楽友会だより」編集グループ

毎月25日に「楽友会だより」を定期発行。毎月上旬に編集委員会を開催、紙面構成・原稿依頼等を決める（本年8月末、第74号を発行）。

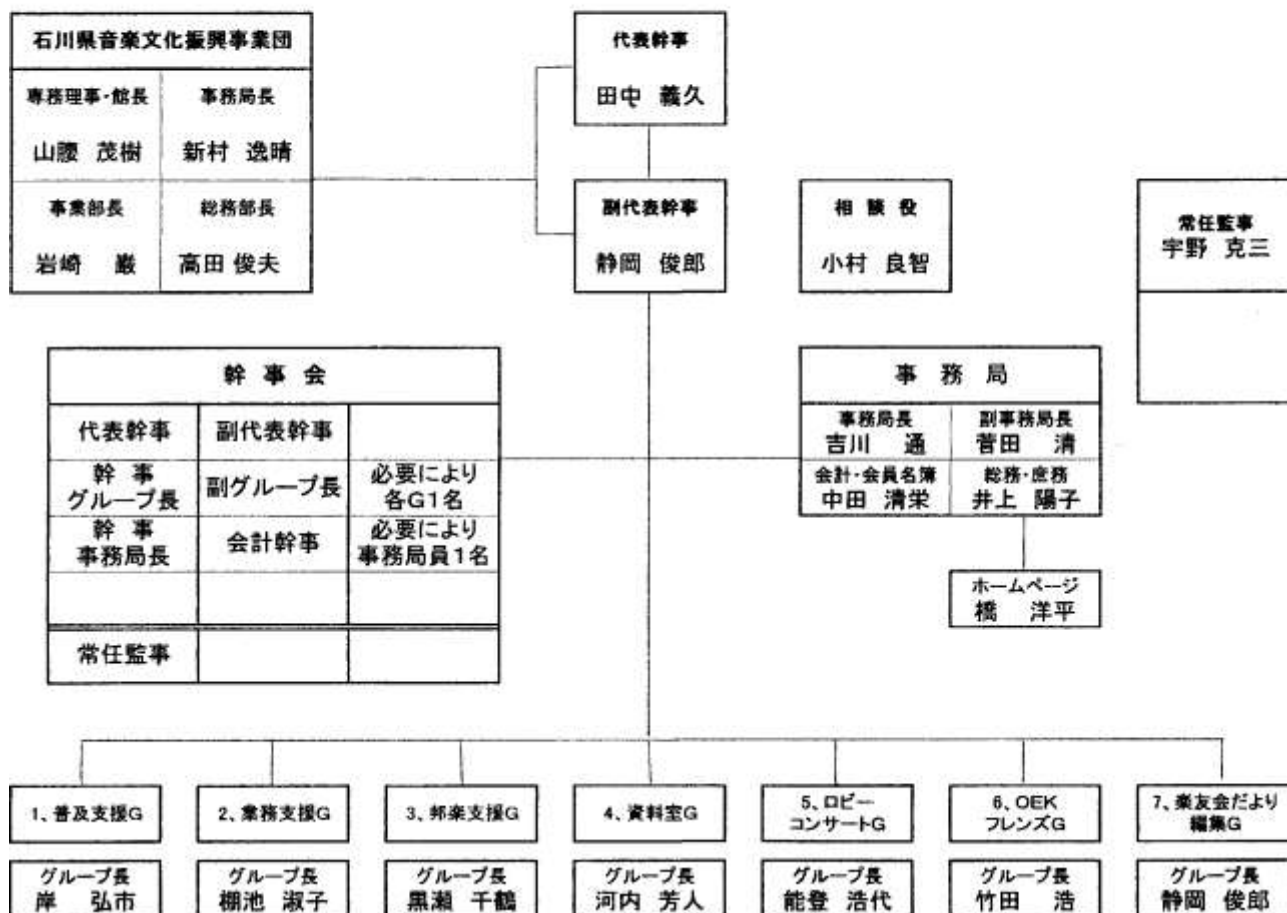
ご参考まで、業務支援グループ、資料室グループ、OEKフレンズグループ、ロビーコンサートグループの活動状況（写真）を4Pに載せています。

- ・楽友会の活動の輪を広げOEKファン層を拡大するには、財政基盤を固めて組織を強化することが必要との判断から、H23年度より会費制を導入したことも、これまでの楽友会と大きく異なる点です。（入会金1,000円、年会費2,000円。H22年度までは会費無）
- ・石川県立音楽堂楽友会は、OEK・音楽堂をもっと県民の身近なものとしファン層の拡大に繋げる活動に引き続き積極的に取り組むとともに、国内外に音楽文化の広がりを発信するお手伝いをしていきます。

以 上

平成 23年度

石川県立音楽堂楽友会・組織図



# 各グループの活動状況



業務支援グループの活動内容  
(演奏会などのチラシの発送業務)



資料室グループの活動状況 (資料室にて)



第31回ロビコンサートの風景  
(フルートとチェンバロによる木の響き)



OEKO ロッパ公演鑑賞ツアー  
(ウィーン・ベルヴェデーレ宮殿の楽友会一行)